レ	ジメ	い	沯	緑	フ	+ —	マッ
v:	ノノ	`ノ	Ŧ	亚来)	π	' Y ''

申請年月日		使用開始日	平成27年1月1日					
登録診療科	消化器内科·外科	申請医師		化学療法委員会承認	平成	年	月	
	CDGP+5-FU(放射線併用) (食道がん	<i>y</i>)						
疾患名	食道がん	適応の備考						
適応分類	進行再発	週心の拥有						
1コース日数	21 日間	総コース数	コース	催吐性リス∜中等度				
抗がん剤投与量		'クプラ 100mg	∕body day1					
3/4 / 38 .			/ . \					•

治療スケジュール ・ 投 与 日 程(投 与 日 は ●)																														
投与順	ルート・方法	薬 剤 名	托	计与	量	投与時間	1	2 3	3 4	5	6	7	8 8	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21					
1	主ルート	グラニセトロン注バッグ1mg/50mL 〒キサート注射液6.6mg/2ml 〒キサート注射液1.65mg/0.5mL	1 1 2	本 本 本	/ body / body / body	30 分	•																							
2	主ルート 精密持続 点滴	生食500mL 5-FU	1 750	本 mg	/ body / m²	24時間	•	• (•	•																 	 			
3	主ルート点滴静注	生食500mL アクプラ	1 100	本 mg	/ body / body /	2時間	•																			 				
4	主ルート点滴静注	生食500mL	2	本	/ body	2時間	•																				 			
5	経口投与	デカドロン錠 分2 朝昼食後	8	mg	/ / body /		(•	•																	 	 			
6		刀工 初生民区																									 			
7																										 	 			
8																										 	 	 		
9		7 III																									 			

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

放射線は2Gy/body/day×20回 総量60Gyまで

day1のデキサート注は、6.6mgでもよい。 day4のデカドロン錠は、状況に応じて投与の可否を選択できる デキサメタゾンを積極的に使用できない場合は、デキサメタゾンday2~4の代わりに、5HT3受容体拮抗薬day2~4を追加する